

クロム活用シート

2年算数科

1. 単元名『三角形と四角形』
2. 本時の評価規準
直線で囲まれた図形について、他の図形との比較によって分類し、三角形や四角形などの特徴を見いだすことができる。【思考・判断・表現】
3. 指導計画

	学習活動	ICT 活用場面
導入	・ 三角形、四角形、どちらでもない形を提示し、図形を弁別するという本時の課題を確認する。	A 1 Google スライドで問題を提示する。
展開	・ 図形を三角形、四角形、それぞれのにせもの場所に動かし、分ける。 ・ 分かりやすく説明するために、ペンで直線でない部分に線を引いたり、直線、直線の数などのキーワードを書き込んだりし、考えを伝え合う。 ・ どのように分けたか全体で交流し、三角形と四角形を見つけるにはどうすればよいかまとめる。	C 1 オクリンク上で弁別し、カードに書き込みをする。 ウィンバードを電子黒板に提示し、考えを伝える児童を選べるようにする。
終末	・ 図形を描いて問題作りをし、なぜその形といえるかわけも書き、カードを提出する。 ・ 提出された友だち問題を解く。 ・ Google フォームでふり返りをする。	B 4 【思・判・表】 オクリンクで問題作りをする。 Google フォームでふり返りをする。

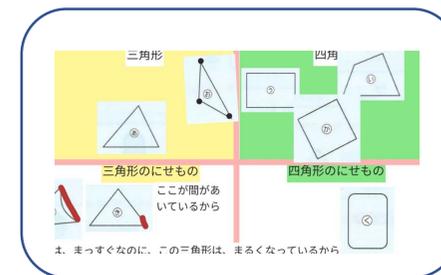
4. 情報活用能力（情報活用能力体系表より）

II	思考・判断・表現	I	問題解決・探究における情報を活用する力
		①	必要な情報を収集、整理、分析、表現する力
			情報の大体を捉え、分解・整理し、自分の言葉でまとめる

C 1 発表や話し合い

使用するアプリ等 「オクリンク」

	活用の流れ
①	図形を三角形、四角形それぞれのにせもの場所に分ける。
②	線やキーワードを書き込んで分けた根拠を説明しあう。



<https://miraised6.benesse.ne.jp/okulinkweb/board/editBoard/>

B 4 表現・制作

使用するアプリ等 「オクリンク」「Google フォーム」

	活用の流れ
①	オクリンクで描いた図形の写真を撮り、その形の問題カードと答えカードを作る。
②	提出ボックスから友達の問題をコピーし、問題を解いて答え合わせをする。
③	授業のふり返りのフォームを送る。

A 1 教師による教材の提示



<https://miraised6.benesse.ne.jp/okulinkweb/board/editBoard/>

活用の効果

- ・ フラッシュカードのように図形を提示することができ、児童の興味を引くことができた。
- ・ 一人ひとりにカードがあるため、図形をよく見て弁別できる。紙のようにバラバラにならず、友だちと弁別したカードを見せ合って考えを伝えることができる。
- ・ 友だちのさまざまな問題を見ることで、三角形や四角形の理解を深めることができた。